

RELIEF (レリーフ) / designed by Ryosuke Fukusada

## RELIEF が「JIDAデザインミュージアムセレクション Vol.24」に選定

この度、株式会社タカタレムノスの「RELIEF」（福定良佑氏デザイン）が、公益財団法人日本工業デザイン協会（JIDA）主催の「JIDAデザインミュージアムセレクションVol.24」に選定されました。

RELIEF は、すり鉢状にくぼんだ中央面にレリーフのように指標が浮かび上がり、その彫刻的な美しい陰影により時を知らせる磁器の時計です。

伝統技術を持つ瀬戸の高度な焼きものの技術を用いて、磁器としての個性を十分に活かした製品として、高く評価されました。

当社では今回の受賞を契機に、RELIEF の販売拡大を図るとともに、ものづくりにおけるデザインの活用を積極的に推進し、ブランドイメージの向上に努めてまいります。

是非、ご注目をいただけますよう、ご案内申し上げます。



Photo by Akihito Mori

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎（現セイコータイムクリエーション株式会社）との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパーヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。

RELIEF (レリーフ) / designed by Ryosuke Fukusada

## RELIEF が「JIDAデザインミュージアムセレクション Vol.24」に選定

### 〈製品概要〉

RELIEFは、すり鉢状にくぼんだ中央面にレリーフのように指標が浮かび上がり、その彫刻的な美しい陰影により時を知らせる磁器の時計です。外側のフレーム部分は柔らかな丸みを帯びており壁に優美な影を落とします。掛け時計という差別化の難しいジャンルにおいて、基本機能を満たしながら、ミニマルかつ形状に新規性を持たせ新しい時計のかたちを表現しています。天然素材である磁器と、セラミックジャパンによる高度な焼きものの技術を用いて歪みのない繊細な形状と陰影を際立たせるマットな質感を実現しました。その外観はモダンなインテリアに調和し、空間の質と時計の価値を高めます。

### 〈審査講評文〉

伝統技術を持つ瀬戸の陶器で、ガバ鑄込みと呼ばれる製法を生かした盤面を使った時計です。柔らかい色彩の表面に、細長く伸びやかな針が、静かに動きながら影を落とす様子は、思わず見惚れてしまう美しさを持ちます。円形の周辺フレームに12本のラインテクスチャーが入り、時の目盛りも凹凸で表現されるなど、陶器としての個性を十分に活かした作品となっています。(藤本英子氏)

## JIDA

### 〈JIDAデザインミュージアムについて〉

公益財団法人 日本インダストリアルデザイナー協会 (JIDA) により、1998年に発足しました。インダストリアルデザインの振興と発展を旨とし、その過去、現在、未来を考えるための指針となる優れた商品を選定しています。

「美しく豊かな生活を旨として」をテーマとし、その時代、特に記録しておきたいデザイン性の高い商品を選定し、「JIDAデザインミュージアムセレクション」として発表・展示・記録を行っています。



### RELIEF

RF22-06

寸法:  $\phi 274 \times d40$ mm 重量: 1,240g 素材: 磁器 仕様: スイープセコンド 価格: 16,500円 (税抜価格15,000円)

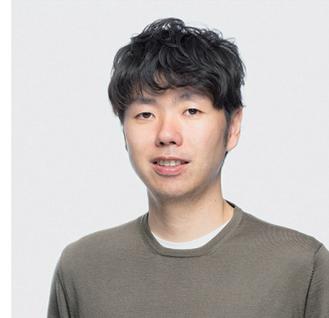
\*製造方法(ガバ鑄込み)の特性上、枠体の肉厚が変わるため、重量に個体差が生じます。

RELIEF (レリーフ) / designed by Ryosuke Fukusada

## RELIEF が「JIDAデザインミュージアムセレクション Vol.24」に選定

**Designer / 福定 良佑** *Ryosuke Fukusada*

1979年大阪府生まれ。金沢美術工芸大学卒業後、シャープ株式会社を経て2008年ミラノドムスアカデミー（インテリアデザインコース）を終了。同年より、ミラノを拠点とするデザイナーパトリシア・ウルキオラのスタジオで経験を積み、イタリア有名メーカーとの家具、照明、キッチンウェアなどのプロジェクトに携わる。2012年帰国後京都にFUKUSADA STUDIOを設立し、国内の企業をはじめ、イタリアやデンマークの企業とのプロジェクトの実績がある。家具・インテリア製品・家庭雑貨などの幅広いデザインを手掛け、それらのプロダクトは国際的なデザイン賞も多数受賞している。

**About Lemnos**

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎（現セイコータイムクリエーション株式会社）の取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパーヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。その後も、渡辺力や安積伸、安積朋子、塚本カナエなど、国内外で活躍する著名なデザイナーとプロジェクトを組み、アート性、デザイン性に富んだ数々の名品発表。グッドデザイン賞を多数獲得し、国内外で高い評価を得ています。

Lemnos のプロダクトは、職人の研ぎ澄まされた手の技によって、ひとつひとつ丁寧につくられています。

素材と対話し、その素材が持つ魅力を最大限に引き出す。その結果、流行に流されることのないデザインが生まれる。

Lemnos は、革新的で、かつ永続的な美しさを提案し続けます。

**東京ショールーム・オフィス**

〒112-0012 東京都文京区大塚3-7-14 シャノワール文京1F  
10:00 - 18:00 定休日/土・日・祝日 [www.lemnos.jp](http://www.lemnos.jp)

本件に関するお問い合わせ

株式会社タカタレムノス  
営業企画部・広報担当：菊地m : [press@lemnos.jp](mailto:press@lemnos.jp)

t : 03-5981-8120 f : 03-5981-8365